

(戸建住宅)

## 登記申請書

登記の目的 所有権登記名義人住所変更

原因 平成22年10月9日名称地番変更(注1)

変更後の事項 住所 愛知郡長久手町〇〇〇 (注2)

申請人 〇〇市〇〇町一丁目〇番〇号

法務太郎印 (注3)

連絡先の電話番号 00-0000-0000 (注4)

添付書類

登記原因証明情報(注5) 代理権限証書(注7)

平成 年 月 日申請 名古屋法務局名東出張所 御中 (注6)

※代理人申請の場合は記入(注7)

代理人 〇〇市〇〇町一丁目〇番〇号

甲野乙郎印

連絡先の電話番号 00-0000-0000

登録免許税 登録免許税法第5条第5号

不動産の表示(注8)

所 在 愛知郡長久手町〇〇

地 番 23番

地 目 宅 地

地 積 123.45平方メートル

所 在 愛知郡長久手町〇〇 〇〇番地

家屋番号 23番

種 類 居 宅

構 造 木造瓦葺2階建

床面積 1階 43.00平方メートル

2階 38.62平方メートル

\* これは記載例です。下に線が引かれている部分を申請内容に応じて書き直してください。(別紙)や(注)は、記載しないでください。

(集合住宅)

## 登記申請書

登記の目的 所有権登記名義人住所変更

原因 平成22年10月9日名称地番変更 (注1)

変更後の事項 住所 愛知郡長久手町〇〇〇 (注2)

申請人 〇〇市〇〇町一丁目〇番〇号

法務太郎印 (注3)

連絡先の電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (注4)

添付書類

登記原因証明情報 (注5) 代理権限証書 (注7)

平成 年 月 日申請 名古屋法務局名東出張所 御中 (注6)

※代理人申請の場合は記入 (注7)

代理人 〇〇市〇〇町一丁目〇番〇号

甲野乙郎印

連絡先の電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

登録免許税 登録免許税法第5条第5号

不動産の表示 (注8)

一棟の建物の表示

所 在 愛知郡長久手町〇〇〇

建物の名称 〇〇マンション

専有部分の建物の表示

家屋番号 愛知郡長久手町〇〇〇の〇〇

建物の名称 〇〇〇

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造

床面積 〇〇〇平方メートル

敷地権の表示

所在及び地番 愛知郡長久手町〇〇〇

地 目 宅地

地 積 〇〇〇平方メートル

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 〇〇〇分の〇

\* これは記載例です。下に線が引かれている部分を申請内容に応じて書き直してください。(別紙)や(注)は、記載しないでください。

☆法務局からのお願い

- ①文字は、インク、黒色ボールペン、カーボン紙等で、はっきりと書いてください。  
鉛筆は使用できません。パソコン（ワープロ）のプリンターから出力したものでも差し支えありません。
- ②申請書等は長期間保存しますので、感熱紙は使用しないで下さい。
- ③申請書に添付した書類（原本）をお返しする場合（原本還付）は、原本にその写し（コピー）を添えて請求してください。写しの末尾には、申請人または代理人において『原本と相違ない』旨を記載し、署名（記名）押印をします。

★書式の解説

（注1）登記原因は、次のとおり記載します。

○土地の名称地番に変更があった場合・・・

『平成22年10月9日名称地番変更』

○住所移転したあとに、土地の名称地番に変更があった場合・・・

『平成 年 月 日住所移転、平成22年10月9日名称地番変更』

（注2）変更後の事項は、『住所』（共有で所有している場合は『共有者何某の住所』）として、字名地番変更後の住所を記載します。

（注3）申請人である所有権の登記名義人の住所（現在の住所）及び氏名を記載して押印（認印で可）します。代理人に委任する場合は、この箇所への押印は不要です。

（注4）申請書の記載事項に補正すべき点がある場合等に法務局の担当者から連絡するための連絡先の電話番号（開庁時間内に連絡のとれる番号、携帯電話でも可）を必ず記載してください。

（注5）登記原因証明情報として、「字名地番変更証明書」を添付します。

（登記上の住所、現在の住所、土地の名称地番変更の日が記載されているもの）

字名地番変更証明書は非課税証明書も兼ねます。

なお、住所移転したあとに、土地の名称地番に変更があった場合は、住民票も必要となります。

（注6）申請書を提出する日と提出先の法務局の名称を記載します。

（注7）代理人が申請する場合、添付書類項目に「代理権限証書」と記載し、代理人の住所氏名を記載し、末尾に押印します。なお、申請人の押印は不要です。

また、別紙委任状を参考にしてください。

（注8）住所の変更登記をする土地又は建物を登記事項のとおりに記載してください。